

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 南 賢治

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和3年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 良好な生活環境の保全について (ポイ捨てへの対応)	<p>【趣旨説明】</p> <p>このごみのポイ捨てに関する質問は、今年3月の定例会でもいたしました。半年が過ぎ、現状の確認と今後の展開について、町民の皆様にも知っていただきたく再び質問させていただきます。</p> <p>2020年11月から3キロから6キロのコースを設定して、【ごみ拾いウォーキング】を始めてみました。当初はビックリするくらいのポイ捨てごみの量があり、SNSを通じて問題提起とポイ捨てへの注意喚起をしてきました。しかし、まもなく1年が過ぎようとしているわけですが、未だにポイ捨てが減少する兆しさ見えません。</p> <p>また、拾ったごみを種類別に分けて、自分なりに分析してみた結果、同じ飲み物の空き缶や同じ銘柄のタバコの空箱ばかりが目につき、概ねごく少数の特定の人たちによってポイ捨てがされているように思われます。</p> <p>3月の一般質問においても同じことを言いましたが、1人1回のポイ捨てのごみ量は、大した量ではないのかもしれませんが、何人も何回も繰り返されるようであればこれは大量のごみの不法投棄と同じように環境への影響は計り知れないものとなります。また、武豊町の自然豊かなまちの魅力の減退にもつながってしまうと考えます。</p> <p>本町には『武豊町空き缶等ごみ散乱防止条例』が制定されており、町民・事業者・土地所有者・町が一体となって環境の美化を図り、快適な生活の確保のため、それぞれの責務が明記されています。</p> <p>本町の素晴らしい環境を保全し、快適な生活環境の創出のため、少しでもポイ捨てが減るための対策がさらに強化できないものか、又、届かないポイ捨てをされている方たちに声を、思いを届けるにはどうしたら良いのか、新たな考え方・行動はできないものか以下質問します。</p>
	<p>【質問事項】</p> <p>①現状はまちのポイ捨てごみはどのような状態になっていますか。</p> <p>②コンビニやファーストフード店、各事業者へのごみ散乱防止の協力依頼や外国語を表記した看板を設置するなどの対応はどのようになりましたか。</p> <p>③防犯カメラで不法投棄・ポイ捨ての犯人が確認された場合の本町の対応はどのようになるのか。</p> <p>④総合計画の生活環境分野での【既存の清掃活動の支援を継続するとともに、新規活動・活動団体の発掘を行います】はどのような展開を図って行かれるのか、特に新規の発掘の目標をお伺いします。</p> <p>⑤ごみ0運動のような活動が1年を通して、個人・団体を問わず、ボランティアとして活動出来る環境を整備する必要があると思いますがいかがか。</p> <p>⑥ゲーム感覚でごみを拾いながら環境美化へ協力者を増やそうという啓発イベント等があるが本町での実施は考えられないか。</p>